Panasonic®

# 設置ガイド

## ネットワークカメラ 屋内設置タイプ

品番 BB-HCM381（ACアダプター給電タイプ）
BB-HCE481（PoE給電タイプ）

**プライバシー・肖像権について**

**カメラの設置や利用につきましては、ご利用されるお客様の責任で被写体のプライバシー（マイク内蔵モデルにあっては、マイクで拾われる音声に対するプライバシーも含む）、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。**

※「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう･姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。

- ご使用いただく前に、「ご使用の前に」を必ずお読みください。
- 本書では、「ネットワークカメラ」を「カメラ」と表記しています。
- 本書では、「セットアップCD-ROM」を「CD-ROM」と表記しています。
- **本書では、BB-HCM381のイラストを使って説明しています。**

**本書は、BB-HCM381（ACアダプター給電タイプ）／BB-HCE481（PoE給電タイプ）の2機種共用です。機種によって使える機能や操作が一部異なります。CD-ROM内の取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**

**設置は、かんたんガイドに従ってカメラの接続・設定をしたあとに行ってください。**

**< 設置の手順 >**

| 手順 | 内容 |
|---|---|
| ① 仮置きする | 設置したい場所に仮置きしてください。 |
| ② カメラの位置・向きを調整する | 実際にパソコン画面に表示された画像を確認しながら、カメラの適切な位置・向きを調整してください。 |
| ③ カメラを固定する | カメラは天井に掛けて設置することができます。<br>取り付けの際は、確実に固定してください。 |

- カメラが映すことができる最低被写体照度は3ルクスです（工場出荷時）。周りが暗くカメラ画像が見にくい場合は、補助照明を付けてください。カラーナイトビューモードを「許可」にすると（☞ CD-ROM内の取扱説明書77ページ）、0.09ルクスまで対応できますが、画像更新間隔（フレームレート）が遅くなる場合があります。
- 設置の際に必要とする長さのイーサネットケーブルを購入してから、設置してください。

## カメラを設置する

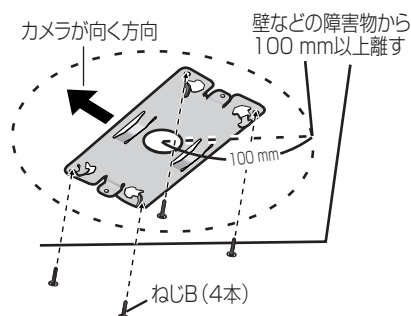
カメラは次のような設置ができます。

### 天井に取り付ける

- **天井に取り付けて使用するときは、堅固・確実に取り付けてください。**
- **水平な天井に取り付けてください。（15度以上の傾斜がある所では、使用できません。）**
- **SDメモリーカードを取り出す場合はカメラを天井から取り外す必要があります。（☞ CD-ROM内の取扱説明書135ページ）**
- **直射日光やハロゲン光などの高輝度の被写体を、長時間映さないでください。CCDセンサーが破損する原因になります。**

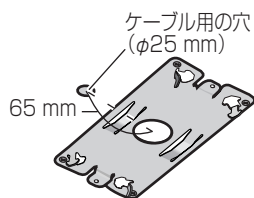
- カメラ設定の設置タイプ設定を「天井」に設定してください。（☞ CD-ROM内の取扱説明書77ページ）
- ケーブルの取り回しかたには、天井にケーブル用の穴をあけて配線する方法と、天井に穴をあけずに配線する方法があります。どちらかの方法で配線してください。
- 天井取り付け後は、映像／音声コードの取り付け、取り外しができません。

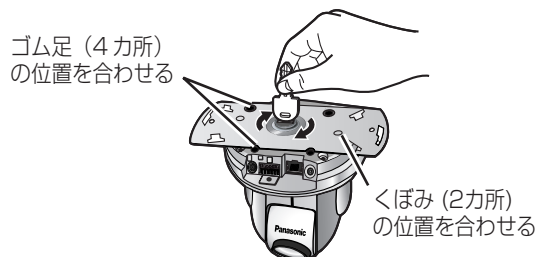
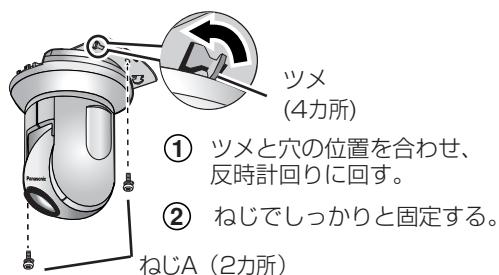
### ■ 天井にケーブル用の穴をあけて配線したいとき

❶ ねじBで天井取付金具Bを取り付ける

- 壁などの障害物が、天井取付金具Bの中心部より100 mm以上離れた所に取り付けてください。
- 木材などの梁がある所に確実に取り付けてください。（カメラが落ちて破損することがあります。）梁がない場合は、天井裏側に当板を使うなど、カメラが落ちないようにしてください。



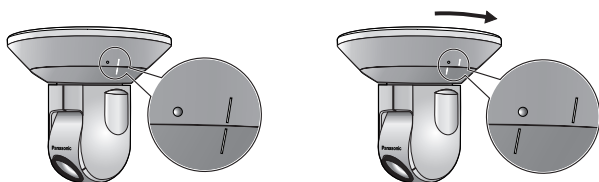
PQQX15029ZA KK1105YR0

❷ ケーブル用の穴をあける

● 天井取付金具Bの中心部から65 mm離れた所に、φ25 mmの穴をあけてください。

❸ カメラ底面に天井取付金具Aを、ゴム足とくぼみの位置を合わせながら確実に取り付ける

❹ 天井取付金具AとBを合わせ、ねじAでしっかりと固定する

● カメラ本体のコネクター部が前方になるように設置してください。

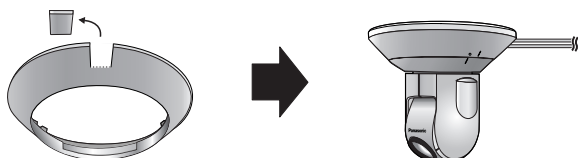
❺ かんたんガイドを参照しながら、必要なケーブル類（ACアダプターコード、イーサネットケーブル、映像/音声コードなど）を接続し、天井取付カバーを取り付ける

① カメラ本体の「|」マークと天井取付カバーの「|」マークを合わせる。

② カメラ本体の「|」マークと天井取付カバーの「•」マークが合うまで、天井取付カバーを時計回りに回す。

● ケーブル類をはさみこまないように注意してください。
● 天井取付カバーをはずすときは、上記の手順を逆に行ってください。

## ■ 天井に穴をあけずに配線したいとき

「天井にケーブル用の穴をあけて配線したいとき」の手順 ❶、❸、❹、❺ に従って、カメラを取り付けてください。手順 ❷ のケーブル用の穴をあける作業は必要ありません。

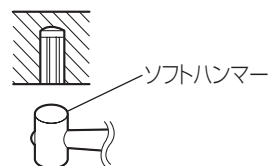
● 天井取付カバー後側の切り欠き部分を取りはずし、開いた穴から配線してください。

## ■ 材質がモルタルやコンクリートの天井へ取り付けるとき

**1** 天井取付金具Bを取付位置に合わせ、しるしをつける

**2** しるしに合わせ、穴をあけPYプラグを差し込む

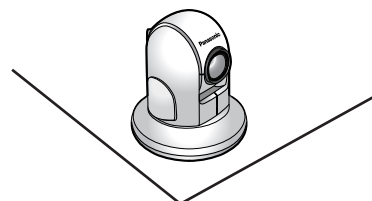
❶ 穴をあける

コンクリート用ドリル
(タイルの場合はタイル用ドリル)

❷ PYプラグを差し込む
（ソフトハンマーで軽くたたく）

**モルタル塗壁の場合は、穴あけにより、古い壁が落ちることがありますので注意して穴あけをしてください。**

**3** カメラを設置する

### 卓上に置く

水平で振動などが少ない場所に設置してください。

● カメラ設定の設置タイプ設定を「卓上」に設定してください。
（☞ CD-ROM内の取扱説明書77ページ）

## ⚠ 注 意

### ■ 強度の弱い天井には取り付けない

禁　止

石膏ボード・ALC (軽量気泡コンクリート)・コンクリートブロック・厚さ2.5 cm以下のベニヤ板など。

落下して、けがの原因になることがあります。

● 取り付けるときは、本体を十分に支えられ振動がなく強度のある天井に確実に取り付けてください。